



かがやきだより

令和7年7月



7月になり、毎日暑い日が続いています。

6月27日、広島地方気象台は「中国地方が梅雨明けしたとみられる」

と発表しました。平年より22日早い梅雨明けで、統計を取り始めた1951

年以降で最も早く、6月中に梅雨明けするのは初めてとなります。

今年はわずか18日間の最も短い梅雨となり、**今年初めての熱中**

症警戒アラートも6月27日に発表されました。



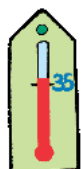
「アラート」には主に「**警報」「警戒、待機の姿勢にあること**」という意味があり英語の「alert」から来ている言葉です。

よくニュースなどで目にするアラートに「**Jアラート (J-ALERT)**」があります。Jはジャパン (JAPAN) の頭文字で、Jアラートとは、正式名称を「**全国瞬時警報システム**」といい、弾道ミサイルの発射情報・緊急地震速報・大津波警報などの情報を、短時間に住民に伝える警報システムのことです。



Jアラートには大きく**2種類**あります。ひとつは**内閣官房が発表する**

国民保護に関する情報、もう一つは**気象庁が発表する自然災害に関する情報**です。



暑くなってくる季節、気を付けたいのが**熱中症**。最近では猛暑日が多くなり、熱中症のリスクも高まっています。そこで、環境省と気象庁が共同で「**熱中症警戒アラート**」を発表。2021年4月から全国で運用がスタートし耳慣れてきていると思います。

「**熱中症警戒アラート**」は、**熱中症の危険性が極めて高くなる**と予測された場合に、**暑さへの注意喚起をし、熱中症対策の実施を促します**。人体に影響を与える気温、湿度、輻射熱から算出する「暑さ指数(WBGT)」を根拠に、値が33以上と予想される場合に発表されます。

7月1日のニュースによると、熱中症で病院に運ばれた人は昨年同時期の2倍以上。65歳以上の高齢者が全体の5割を超え、場所別では住宅が4割余りを占め最も多い状態です。高齢者は体温を下げるための体の反応が弱くなり、喉の渇きや暑さを感じにくく、熱中症になる危険性が高いため”屋内だから大丈夫”と考えず、エアコンを適切に使用し、こまめに水分摂取を行い、無理せずしっかり体を休めましょう。そして万一の異常に気づける人間関係（お付き合い）も大切です。



令和7年7月・8月の予定

理容：7月14日(月)

美容：7月28日(月)

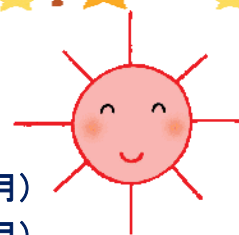
7月24日(木) 14:00～



理容：8月18日(月)

美容：8月25日(月)

夏まつり：詳細未定



七夕会兼運営推進会議
※落走保育園とオンライン
交流を行います



令和7年7月7日